

センター英語 TLTソフト

Windows® XP/Vista/7対応
米国特許 No.5883071号 国内特許 No.3820421号

ネット学習会員一括 **61,900円**

お届け時に代引払い *カードでのお支払いは、自由に分割払いができます。

インターネットでの学習は場所やパソコンを問わず便利でカンタンです。学習方法と詳細は初回お届けの際ご案内します。弊社はTOEIC(R)TEST受験のTLTソフト、日商簿記等で、e-ラーニング学習を実施し、その便利さや信頼性を確立しています。ネット環境をご用意ください。
なお、e-ラーニングは本試験終了後も2012年3月末日まで利用ができます。

いま、英語がニガテでも、180点突破の正答力を身につける画期的な在宅講座です。

5年の実績と高等学校での採用も進む信頼の在宅講座で、2011年のセンター英語で200点超を目指します。英単語・熟語、発音・アクセント、英作文、文法・語法、長文読解、リスニング等についてセンター試験の大問別(1~6)に満点対策を進めます。

各分野(たとえば大問1の分野は発音、アクセント、文強勢)は中学の基礎からトレーニングを繰り返し、驚異的な習熟機能を発揮して大問単位で満点対策ができます。

TLTはテストイング、ラーニング、トレーニングの頭文字をとった名称です。

学習はどの分野も20のスマールステップに分けて習熟します。1ステップの学習は10~30分です。

たとえば「英単熟語1000」の丸暗記はセンター英語に驚異的な効果を発揮します。第1と第2の分野に分けて、全部で40ステップに分割し、最初の1ステップ25単語をテストイングし、間違えたり知らなかった単語を選び、それらの単語を完全に丸暗記するまでトレーニングします。

100%習熟したとTLTトレーニングソフトが認定すると、そのステップは終了になり、次のステップに進みます。このように完全に習熟してから次のステップに進むのです。

こうして全40ステップを終了すると、もう一度、各ステップで最初に間違えた単語をあなたのニガテ単語として、再度、再々度TLTトレーニングソフトで確認し、すべてを100%習熟します。

そしてあなた固有の「習熟完了番号」が表示されます。

全8分野の全ステップを習熟すれば、いまの英語力に関係なく、限りなく250点満点に近い得点を実現できるしくみになっています。

このような習熟内容、習熟度管理機能を備えたTLTトレーニングソフトだからこそ、センター英語の200点獲得を可能にしています。

さらに大問別にインターネットによる実力確認テストで、あなた自身の習熟度をしっかり確認して、センター英語を揺るぎないものにします。

1

まず**単熟語**を

単熟語1000

センター英語を制する1000単熟語をTLTトレーニングソフトでテストイングし間違えたものについてラーニングでカンタンに学び、さらに完全に身につくまでトレーニングを繰り返し、完全に習得してしまいます。

1000語の中で正確に答えられない単語数は、高校3年の4月頃、ふつう700前後。この700の単熟語が受験の明暗を分けることとなります。

一つの単熟語を完全習得するには、場面を変えて20~30回程度のトレーニングが必要です。

また一度間違えた単語は、忘却曲線を応用してさまざまところで確認しつつ、間違えればそのつどトレーニングを課せられる仕組みで「いつ、どこで問われても」瞬時に答えられるように頭に刷り込んでいきます。

この覚えるべき1000単熟語を集中的に1週間学習します。

またこの1000単熟語の日本語から英語に直せるようなトレーニング、さらに、その1000単熟語を使った2400もの例文で実戦演習をするトレーニングもあり、単語をしっかり習得するのに大いに役立ちます。

例文演習も終了すると語彙力はより確かになり、英語への興味と自信が湧いて、英語学習に弾みがつきます。

発音、アクセント、英作文そして文法や語法は、センター試験にでるパターンや傾向は毎年ほぼ不変です。つまりそこで出題される知識項目も決まっています。

その中からセンター試験に、いくつかあるものを選んで出題されます。

たとえば今までに一度も出題されたことがない重要項目が残っているとすれば、その項目の出題確率は高くなります。

これらのことを分析してみれば、すべての知識項目を習得する総時間はその数量からTLTトレーニングソフトなら30時間あれば十分です。

また大問2の問題は文法・語法の穴埋めや対話文、英作文ですが得点を大きく左右するのは語法です。

したがって語法や語彙問題は十分すぎるほどの題数、1162もの語法対策を行い、これらを完全習熟すれば誰でも満点の実力を養成することができます。

さて最大の課題は大問3に出題される「正確性と速読力を問う長文読解」です。過去問を総動員することはもちろん、数多くの入試長文を徹底的に演習する仕組みで、十分満点がとれる画期的なトレーニング内容になっています。

パソコン画面に学習する英文が下のように表示されます。まず『ENTER キー』を押してください。

最初に訳すべき部分に下線が引かれ()が表示されます。

No one knows / what tomorrow's world will be like.

(■) /

()のカーソルの位置に訳の先頭文字を入れます。『da』『wa』『shi』などをローマ字で入れれば『だ』→『だれもわからない』、『わ』→『わかる人はいない』、『し』→『知ってる人はいない』と()の中に訳が表示されます。

その他の文字を入れると×になり同様に訳が表示されます。ENTER キーを押すと、

No one knows / what tomorrow's world will be like.

だれもわからない / 明日の世界が(■)は

上記のように新しい()が表示されます。『ど』を入れれば正解です。()内には『どのようになるか』が表示され、正解解答として扱われます。

このようにどんどんENTER キーを押し()に適語をワンタッチで入力し、その正しい「意味」が表示がされ、進んでいきます。

間違いが蓄積されるとトレーニング画面に移り間違えたセンテンスのトレーニングがくり返され、完全にできるようになったとソフトが判断したら、その間違えたセンテンスは合格となり、次の新しい英文に入っていきます。

こうして全体の10分の1くらいの分量の文書をトレーニングしたところ、読解力は驚くほど身につけてきます。

すべてを終了したとき、日本語を読むようなスピードで意味が取れ、長文での英問英答問題には即正答できる能力が身につけています。

最も基本的な会話英文及び基礎構文での約2900例文が瞬時に聞き取れるようにリスニングトレーニングを繰り返し行い基礎力を万全にします。

ついでセンター試験に出るリスニング問題25種の全英文が完全聞き取りできるようにディクテーション方式での演習を繰り返し、完全に習熟できたところで予想問題約270問2500例文を実戦演習し50点満点中50点を確保できるよう万全のリスニング力の養成をします。

センター試験英語について大問別に確認テストを実施します。それぞれ5回までチャレンジできます。リスニングを含めて7種の確認テストです。

たとえば、「大問1」のテストは満点对策としてTLTトレーニングソフトで実際に勉強した同じ問題が出題されません。

すでに分野別に合格保証番号を表示された方なら、ケアレスミスがない限り満点を取れる試験です。

90%の正答率で210点保証の大問別合格保証番号が表示されます。

点数や成績表は試験が終了すると同時に最終画面に表示されます。

「大問1～6」までと、リスニングに合格保証番号が表示されると、アクシデントでもないかぎりセンター英語の取得点数は、ゆうに200点を超えます。

ここでのテストはすべてソフトで習熟完了した事項や問題から出題されます。

- 大問別 ネット確認テストは、インターネットで受験します。インターネット環境をご用意ください。
- 大問別 ネット確認テストは、11月公開となります。10月末までに受験用のIDとパスワードをお届けします。

センター対策 英語 教材内容

コース名	科目名	ステップ数	問題数	予想学習時間	備考
大学受験 重要英単熟語1000 英－和	単語1	14	350	6	
	単語2	14	350	6	
	熟語	12	300	6	
大学受験 重要英単熟語1000 和－英	単語1	14	350	6	
	単語2	14	350	6	
	熟語	12	300	6	
大学受験 重要英単熟語1000 例文演習	例文1(単語1対応)	14	350	8	
	例文2(単語2対応)	14	350	8	
	例文3(単語1対応)	14	350	8	
	例文4(単語2対応)	14	350	8	
	例文5(派生語1)	14	350	8	
	例文6(派生語2)	14	350	8	
	例文7(熟語対応)	12	300	8	
センター英語対策 大問1 発音・アクセント (大問1配点:16)	アクセント 基礎演習A	20	600	5	
	アクセント 基礎演習B	20	600	5	
	アクセント 問題演習	10	92	3	
	発音 問題演習	10	79	2	
	文強勢 問題演習	20	59	3	
センター英語対策 大問2 文法・対話・英作文 (大問2配点:44)	文法・語法 問題演習1	20	392	8	1162
	文法・語法 問題演習2	20	372	8	
	文法・語法 問題演習3	20	398	8	
	対話文 問題演習	20	210	6	
	整序英作文 問題演習	20	163	6	
センター英語対策 大問3 文補充・整序 (大問3配点:44)	基礎演習 英文完成1	20	590	8	
	基礎演習 英文完成2	20	587	8	
	基礎演習 英文完成3	20	561	8	
	基礎演習 英文完成4	20	531	8	
	基礎演習 英文速読1	20	590	5	
	基礎演習 英文速読2	20	587	5	
	基礎演習 英文速読3	20	561	5	
	基礎演習 英文速読4	20	531	5	
	適語・適文補充 問題演習	20	50	3	102
	文整序 問題演習	20	52	3	
センター英語対策 大問4・5・6 速読演習	説明文1	20	438	10	
	説明文2	20	321	10	
	会話文	20	855	15	
	小説・随筆	20	1027	20	
センター英語対策 大問4・5 ビジュアル読解 (大問4配点:36) (大問5配点:18)	ビジュアル読解 問題演習1	20	38	5	147 文章数:61
	ビジュアル読解 問題演習2	20	38	5	
	ビジュアル読解 問題演習3	20	71	8	
センター英語対策 大問6 長文読解 (大問6配点:42)	長文読解 問題演習1	20	34	5	110 文章数:74
	長文読解 問題演習2	20	35	5	
	長文読解 問題演習3	20	41	6	
センター英語対策 リスニング レベルA (リスニング配点:50)	ディクテーション1	20	298	3	
	ディクテーション2	20	322	3	
	基礎編1	20	298	2	620
	基礎編2	20	322	2	
	問題編1	20	298	2	
	問題編2	20	322	2	
センター英語対策 リスニング レベルB	ディクテーション1	20	200	2	
	ディクテーション2	20	214	2	
	基礎編1	20	200	1	414
	基礎編2	20	214	1	
	問題編1	20	200	2	
	問題編2	20	214	2	
センター英語対策 リスニング レベルC	ディクテーション1	20	512	3	
	ディクテーション2	20	477	3	
	ディクテーション3	20	470	3	
	基礎編1	20	512	3	376
	基礎編2	20	477	3	
	基礎編3	20	470	3	
	問題編1	20	140	1	
	問題編2	20	124	1	
	問題編3	20	112	1	
センター英語対策 リスニング レベルD	問題編1	20	101	3	265
	問題編2	20	164	3	

動作環境

OS	日本語版Windows®XP、VISTA、7 が動作するPC/AT互換(DOS/V)機
CPU	Intel Pentium(または同等の)プロセッサ1GHz以上
メモリ	512MB以上 (Windows Vistaは1GB以上)
ハードディスク	空き容量2GB以上必要
ディスプレイ	解像度1024×768以上、256色以上の表示が可能な機種(65536色以上推奨)
CD-ROM	CD-ROMドライブが必要
インターネット	インターネットに接続できる環境が必要(ADSL・光回線などのブロードバンド環境推奨) <ul style="list-style-type: none">● ■常時接続環境→LAN(10/100BASE対応)● ■ダイヤルアップ→モデム(56Kbps以上を推奨)● ■学習プログラムと学習教材のダウンロード時、学習履歴の送受信時に接続を行う。● ※ダイヤルアップ接続はサポートしますが、通信速度の関係でデータの送受信に時間がかかります。

※Windows®は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
※Pentium®はIntel Corporationの商標または登録商標です

お申し込みは、<http://www.itsouken.co.jp> をご参照ください。

有限会社 IT創研

〒107-0062 東京都港区南青山6-3-15 TEL03-5485-7186